

会派名

新政会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		共通

区分	事由	費目金額						小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		調査委託費		振込料		
2	研修費 (平成30年4月19・20日開催) 京都府京都市、地方議員研究会財政集中研修(主催 地方議員研究会)受講料・振込料	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	150,000	150,864
		交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		食糧費		振込料	864	
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代		
		振込料						
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		茶菓子代		振込料		
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料		
		振込料						
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料		
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料		
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料		
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費		
		印刷代		振込料		配送手数料		
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)		
		その他						
使用者	共通	ⓐ 支出年月日	H30年 4月 11日	現金出納簿 支出番号	2	合計	150,864 円	

## 支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費		出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）	（平成30年4月19・20日開催）京都府京都市、地方議員研究会財政集中研修（主催 地方議員研究会）受講料				
内 容	4月19日・あなたの街の自治体財政「見える化」研修2 4月20日・議員の基本「財政比較分析の仕方」1 （受講料 1講座 15,000円×2講座×5名=150,000円）				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H30年4月11日	（社）地方議員研究会		150,000円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

該当するものに○（または✓）を表示します

- 振込金受取書（兼手数料受取書）
- 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書（兼手数料受取書）

ご用紙 2017年 4月 11日	
お振込先 金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(別紙銀行の場合記入不要) 楽天 東邦銀行 銀行以外の場合はお付けください 郵便 振替 出金 支店	支店名(漢字)を左づめでご記入ください 銀行 第二営業 出張店 ご記入にあたってのお願い ■ 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。 ■ 金額の先頭に¥マークをご記入ください。 ■ 濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。
預金種目 1.当座 2.普通 3.定期 4.特種 5.その他 0000	金額 7520919 十 千 百 万 十 万 千 百 十 円 ¥150000
カタカナ (シヤ)キホウキインケンキュウカ イ おなまえ(漢字) (社)地方議員研究会 様	消印(振込手数料) 円 864 ○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。 ○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。
依頼人 カタカナ コオソヤマシキカイシンセイカイ おなまえ(漢字) 郡山市議会新政会 様 おところ 福島県郡山市朝日1-23-7 日中ご連絡可能なお電話番号 [REDACTED]	株式会社 東邦銀行  収入印紙 1. 振込金受取書の場合、振込金・手数料5万円以上の場合は200円賦付 2. 振込金受付書の付添不要 3. 当店の本人口座への入金金は200円賦付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

## 支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に〇印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）	（平成 30 年 4 月 19・20 開催）京都府京都市、地方議員研究会財政集中研修（主催 地方議員研究会）受講料 150,000 円の振込手数料。				
内 容	4 月 19 日・あなたの街の自治体財政「見える化」研修 2 4 月 20 日・議員の基本「財政比較分析の仕方」 1 （受講料 1 講座 15,000 円×2 講座×5 名=150,000 円）				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H30 年 4 月 11 日	（株）東邦銀行		864 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

該当するものに○(または✓)を表示します

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

20年 4月 11日

お振込先  
 金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(※郵送の場合記入不要) 支店名(漢字)を左づめでご記入ください  
 楽天 銀行 第二営業 支店  
 東邦銀行あての振込 銀行以外のお振込は必ずおかけください  
 東邦銀行

お預金目  
 1. 当座 2. 普通 3. 貯蓄 4. 定期 5. その他  
 口座番号 7520919 金額 150000

受取人  
 カタカナ (シヤ)イホツキインケンキョウカ  
 イ  
 おなまえ(漢字) (社) 地方議員研究会 様

ご依頼  
 カタカナ コオソヤマシキカイシンセイカイ  
 おなまえ(漢字) 郡山市議会新政会 様

おところ 福島県郡山市朝日1-23-7 日中ご連絡可能なお電話番号

納付印紙手続円  
864

振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。  
やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



収入印紙  
1. 銀行の窓口、郵便局の窓口5万円以内の時は200円単位  
2. 振込額が5万円を超えるときは5万円以内の部分は200円単位

当行をご利用いただきましてありがとうございます

# 地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。  
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。



## 財政 集中研修

in  
京都

あなたの街の財政の  
どこが問題なのか!  
2日でわかる大人気セミナー

4月19日(木)

10:00~12:30

### あなたの街の自治体財政 「見える化」研修1

参加自治体それぞれの決算カードを配布、解説

- ・あなたの街の決算カードをまず確認
- ・PDCA、施策の効果と改善について
- ・健全化判断比率と夕張市に学ぶ人口減少対策
- ・一般財源と特定財源を考える

14:00~16:30

### あなたの街の自治体財政 「見える化」研修2

参加自治体それぞれの決算カードを配布、解説

- ・午前と午後の研修で自分の街の決算カードを見れるようになる!!
- ・減る税収と増える扶助費等の伸びを議員としてどうするか?
- ・フローとストックから見る財政状況の見方
- ・積立金現在高と市の借金の考え方

4月20日(金)

10:00~12:30

### 議員の基本 「財政比較分析の仕方」1

参加自治体それぞれの財政状況資料集を配布、解説

- ・あなたの街の財政状況資料集をまず確認
- ・あなたの街の財政は、全国でどの水準か?県内でどの水準か?
- ・財政比較分析表の見方
- ・経常経費分析表の見方

14:00~16:30

### 議員の基本 「財政比較分析の仕方」2

参加自治体それぞれの財政状況資料集を配布、解説

- ・性質別歳出決算分析表の見方
- ・目的別歳出決算分析表の見方
- ・住民1人あたりのコストの全国比較
- ・財政課が教えてくれない現在の財政状況

かわもと たつし  
**川本 達志**  
元・廿日市市副市長

1956年広島県生まれ。九州大学法学部卒。広島県庁において、公務員労務、基礎自治体の行財政指導、契約法務、県財政の健全化計画の策定などに従事。2005年4月に広島県廿日市市に移り、分権政策部長を経て2008年1月副市長就任。市の行政経営システム改革、中期財政運営方針の策定、廿日市市協働によるまちづくり基本条例策定などにあたる。副市長在職中に広島県立大学大学院修了。2011年12月退職。2012年3月から株式会社野村総合研究所 上級コンサルタント。2014年4月に独立。著書に「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」(2017.7学陽書房)

会派名

新政会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		共通 

区分	事由	費目金額				小計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費 (平成30年4月19・20日開催) 京都府京都、地方議員研究会財政集中研修(主催 地方議員研究会) 旅費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費	378,200	自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通 	支出年月日	H30年 4月 16日	現金出納簿 支出番号	ㄨ	合計	378,200 円

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 4

会 派 会 長 様

申請代表者氏名 廣田 耕一 (印)

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	378,200円（1人あたり 75,640円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	地方議員研究会主催 地方議員研究会財政集中研修 参加の為	
用務先	京都府京都市	
内容	4月19日 あなたの街の自治体財政「見える化」研修2 4月20日 議員の基本「財政比較分析の仕方」1	
期間	H30年 4月 19日 ～ H30年 4月 20日（1泊 2日）	
行程	別紙行政調査行程表の通り	
出張(調査等)者氏名	・廣田耕一（代表者）	・會田一男
	・栗原晃	・渡部龍治
	・折笠正	・
	・	・
	・	・
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会派会長	経理責任者		受理日	H30年 4月 11日
(印)	(印)		許可日	H30年 4月 11日
			支出日	H30年 4月 16日

上記金額を受領しました。

H30年 4月 16日

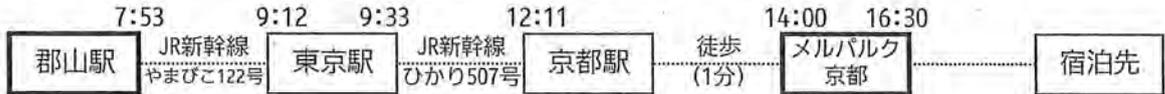
申請代表者氏名 廣田 耕一 (印)

# 平成30年度 新政会 行政調査行程表

## 1 行程

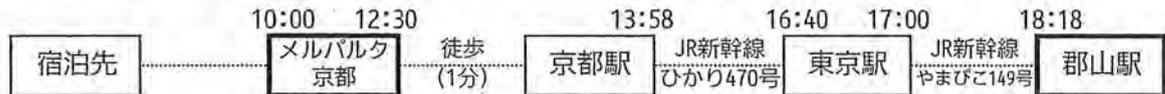
□ 平成30年4月19日(木)

地方議員研究会財政集中研修(あなたの街の自治体財政「見える化」研修2)



□ 平成30年4月20日(金)

地方議員研究会財政集中研修(議員の基本「財政比較分析の仕方」1)



## 2 人員 5人

廣田 耕一 議員  
 栗原 晃 議員  
 折笠 正 議員  
 會田 一男 議員  
 渡部 龍治 議員

## 3 調査内容

- 平成30年4月19日(木) 14:00~16:30  
 地方議員研究会財政集中研修(講師:川本達志(元 廿日市市副市長))  
 (主催 地方議員研究会)  
 ・あなたの街の自治体財政「見える化」研修2
- 平成30年4月20日(金) 10:00~12:30  
 地方議員研究会財政集中研修(講師:川本達志(元 廿日市市副市長))  
 (主催 地方議員研究会)  
 ・議員の基本「財政比較分析の仕方」1

## 4 事務局連絡先・会場

○地方議員研究会財政集中研修(4/19、20)

【会場】メルパルク京都  
 京都府京都市下京区東洞院通七条下ル  
 東塩小路町676番13

【事務局】地方議員研究会  
 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
 電話06-7878-6297

# 行政調査旅費計算書

会派名 : 新政会  
 参加議員 : 廣田 耕一、栗原 晃、折笠 正、會田 一男、渡部 龍治  
 日程 : 平成30年4月19日(木)~4月20日(金)  
 行先 : メルパルク京都(京都府京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13)

4/19(木)	郡 山 駅	東 京 駅	京 都 駅							
	JR新幹線 やまびこ 122号 226.7		JR新幹線 ひかり 507号 513.6							
運賃	10,480									10,480
急行料金	3,680	4,870								8,550
グリーン	3,090	5,300								8,390
実費										0

4/20(金)	京 都 駅	東 京 駅	郡 山 駅							
	JR新幹線 ひかり 470号 513.6		JR新幹線 やまびこ 149号 226.7							
運賃	10,480									10,480
急行料金	4,870	3,680								8,550
グリーン	5,300	3,090								8,390
実費										0

運賃										0
急行料金										0
グリーン										0
実費										0

交通費	54,840		54,840	
日当	3,000 ×	2日 =	6,000	
宿泊費	14,800 ×	1泊 =	14,800	
合計			75,640円	× 5人 = 378,200円

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 4

会派会長様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・廣田耕一		・會田一男	
・栗原晃		・渡部龍治	
・折笠正		・	
・		・	
・		・	
・		・	

記

期 間	H30年 4月 19日 ~ H30年 4月 20日（1泊2日）				
目 的	地方議員研究会主催 地方議員研究会財政集中研修 参加の為				
用 務 先	京都府京都市				
行 程	別紙行程表のとおり				
内容及び成果	4月19日 あなたの街の自治体財政「見える化」 研修2 4月20日 議員の基本「財政比較分析の仕方」1				
旅 費 精 算	受領額	378,200 円	精算額	378,200 円	返納額 0 円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

会派会長	経理責任者		受 理 日	H30年 4月 23日
			確 認 日	H30年 4月 23日
			精 算 日	H30年 4月 23日

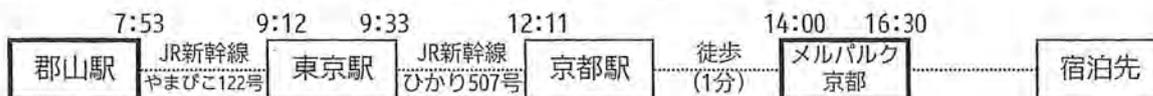
※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

# 平成30年度 新政会 行政調査行程表

## 1 行程

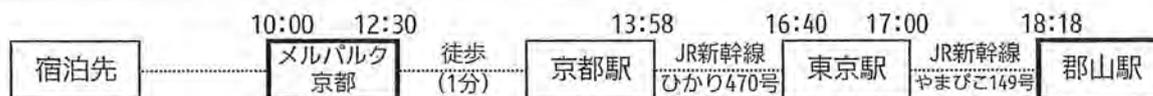
□ 平成30年4月19日(木)

地方議員研究会財政集中研修(あなたの街の自治体財政「見える化」研修2)



□ 平成30年4月20日(金)

地方議員研究会財政集中研修(議員の基本「財政比較分析の仕方」1)



## 2 人員 5人

廣田 耕一 議員  
 栗原 晃 議員  
 折笠 正 議員  
 會田 一男 議員  
 渡部 龍治 議員

## 3 調査内容

- 平成30年4月19日(木) 14:00~16:30  
 地方議員研究会財政集中研修(講師:川本達志(元 廿日市市副市長))  
 (主催 地方議員研究会)  
 ・あなたの街の自治体財政「見える化」研修2
- 平成30年4月20日(金) 10:00~12:30  
 地方議員研究会財政集中研修(講師:川本達志(元 廿日市市副市長))  
 (主催 地方議員研究会)  
 ・議員の基本「財政比較分析の仕方」1

## 4 事務局連絡先・会場

○地方議員研究会財政集中研修(4/19、20)

【会場】メルパルク京都  
 京都府京都市下京区東洞院通七条下ル  
 東塩小路町676番13

【事務局】地方議員研究会  
 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
 電話06-7878-6297

# 行政調査旅費計算書

会派名 : 新政会  
 参加議員 : 廣田 耕一、栗原 晃、折笠 正、會田 一男、渡部 龍治  
 日程 : 平成30年4月19日(木)~4月20日(金)  
 行先 : メルパルク京都(京都府京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13)

4/19 (木)

郡山駅	JR新幹線 やまびこ 122号 226.7	東京駅	JR新幹線 ひかり 507号 513.6	京都駅							
運賃	10,480										10,480
急行料金	3,680	4,870									8,550
グリーン	3,090	5,300									8,390
実費											0

4/20 (金)

京都駅	JR新幹線 ひかり 470号 513.6	東京駅	JR新幹線 やまびこ 149号 226.7	郡山駅							
運賃	10,480										10,480
急行料金	4,870	3,680									8,550
グリーン	5,300	3,090									8,390
実費											0

運賃											0
急行料金											0
グリーン											0
実費											0

交通費	54,840		54,840	
日当	3,000 ×	2日 =	6,000	
宿泊費	14,800 ×	1泊 =	14,800	
合計			75,640円	× 5人 = 378,200円

# 地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。  
テーマ、チラシレイアウト等同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようご注意ください。



## 財政 集中研修

in  
京都

あなたの街の財政の  
どこが問題なのか!  
2日でわかる大人気セミナー

4月19日(木)

10:00~12:30

### あなたの街の自治体財政 「見える化」研修1

参加自治体それぞれの決算カードを配布、解説

- ・あなたの街の決算カードをまず確認
- ・PDCA、施策の効果と改善について
- ・健全化判断比率と夕張市に学ぶ人口減少対策
- ・一般財源と特定財源を考える

14:00~16:30

### あなたの街の自治体財政 「見える化」研修2

参加自治体それぞれの決算カードを配布、解説

- ・午前と午後の研修で自分の街の決算カードを見れるようになる!!
- ・減る税収と増える扶助費等の伸びを議員としてどうするか?
- ・フローとストックから見る財政状況の見方
- ・積立金現在高と市の借金の考え方

4月20日(金)

10:00~12:30

### 議員の基本 「財政比較分析の仕方」1

参加自治体それぞれの財政状況資料集を配布、解説

- ・あなたの街の財政状況資料集をまず確認
- ・あなたの街の財政は、全国でどの水準か?県内でどの水準か?
- ・財政比較分析表の見方
- ・経常経費分析表の見方

14:00~16:30

### 議員の基本 「財政比較分析の仕方」2

参加自治体それぞれの財政状況資料集を配布、解説

- ・性質別歳出決算分析表の見方
- ・目的別歳出決算分析表の見方
- ・住民1人あたりのコストの全国比較
- ・財政課が教えてくれない現在の財政状況

かわもと たつし  
**川本 達志**  
元・廿日市市副市長

1956年広島県生まれ。九州大学法学部卒。広島県庁において、公務員労務、基礎自治体の行財政指導、契約法務、県財政の健全化計画の策定などに従事。2005年4月に広島県廿日市市に移り、分権政策部長を経て2008年1月副市長就任。市の行政経営システム改革、中期財政運営方針の策定、廿日市市協働によるまちづくり基本条例策定などにあたる。副市長在職中に広島県立大学大学院修了。2011年12月退職。2012年3月から株式会社野村総合研究所 上級コンサルタント。2014年4月に独立。著書に「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」(2017.7学陽書房)

2018年4月20日

## 議員の基本 「財政比較分析」の仕方1

報告者 新政会 渡部 龍治

講師 川本 達志  
自治体経営コンサルタント

財政規模は、その市が中核市なのか？そうでないのか？等で違いがある。だからこそ、郡山市はほかの中核市との財政比較が重要になってくる。郡山市の財政力は類似団体内順位が48中28位である。当局のコメントとして、平成28年資料であるが「企業の撤退などで法人税が減少、今後も歳出の徹底した経費削減をするとともに、税収増加等による歳入の確保に努める」とある。郡山市は財政構造の弾力性が低い、90.6%である。類似団体中15位。この数字が90%を超えていると、事業に使えるお金が足りないと言う事になる。前段で、当局がコメントしている内容から考えれば、経費削減はまず、人件費・物件費等、民間でいえば固定費に入る項目にやはりメスを入れるしかないと考える。この人件費・物件費の状況は48団体中48位である。いかに高いかがわかると思う。確かに震災による特需的な事業や物件が増えたことも要因だと考えるが、全国平均が12万3千円なのに郡山市は20万2千円にもなっている、今後考慮すべきことだろう。

一見、財政は健全なように見えるが、歳入が横ばいなのに歳出が増えている、実質単年度収支は実は赤字である。扶助費の増加や老朽化しているインフラや施設にお金を回せるのか？基金組み入れは目的があればよいと思うが、単に基金額を高めるだけでは、実際の市民へのサービスの低下にもつながる恐れがある。特に郡山市役所の本庁舎は、あと30年しか耐久力がない。今から目的を定めた基金の創設をしていかなければ、公債比率が高くなり元利償還に伴う支払いの増加で、財政構造の弾力がなくなってしまう。歳入を増やす方法を、今回から戻した固定資産税の分だけでは基本的に解決できない。今後少子高齢化はさらに進み、2040年の郡山市の人口は社人研の発表では28万人クラスになってしまう状況が分かっている今、取り組むべき課題は、郡山市の魅力を高め、近隣市町村をはじめ県外の企業、人材を集中させることではないだろうか。

民間需要を期待する考えはわかるが、まず魅力のないところに民間は投資をしない。これから東京一極集中の時代がやってくる、郡山に人を集める政策がひつようだ。今東京や、大都市は土地がなくコンベンションを行う場所がなくなっている。チャンスではないか？郡山をコンベンションの聖地にすることで、駅前をはじめ、各観光地に人が集まり、勝手

に民間が投資を行うようになる。地ならしを行っていない場所に誰が企業がやってくるだろうか。今回の研修で、郡山市の弱点が見えてきた感じがする。さらに弱点を見つけて再構築するチャンスを得た。郡山市に講師の川本先生をお呼びして、2日間くらい勉強をしたほうが良いのではないかと感じた。

2018年4月19日

## あなたの街の自治体財政 「見える化」研修

報告者 新政会 渡部 龍治

講師 川本 達志  
自治体経営コンサルタント

実際の郡山市の財務諸表を見ながらの研修は、今まで受けてきた研修の中で、最も理解しやすく、今後の郡山市の財政の問題点なども考えながら進めることができた。

歳出に関しての、勘定科目の説明で、気になったのは性質別歳出状況で郡山市の今後の市債、起債に関しての返済能力および事業に支出できる費用や目的別歳出も現状の金額を見直さなければならぬと強く感じた。職員給与などのラスパイレス指数に関して、議会で毎回条例の変更の中で出てくる、職員の給与について今一度考え直さなければいけないと思った、今後の人口減少やインフラのメンテナンス費用、さらには社会保障費の増大に、今の議員報酬や市職員の給与でいいものか？

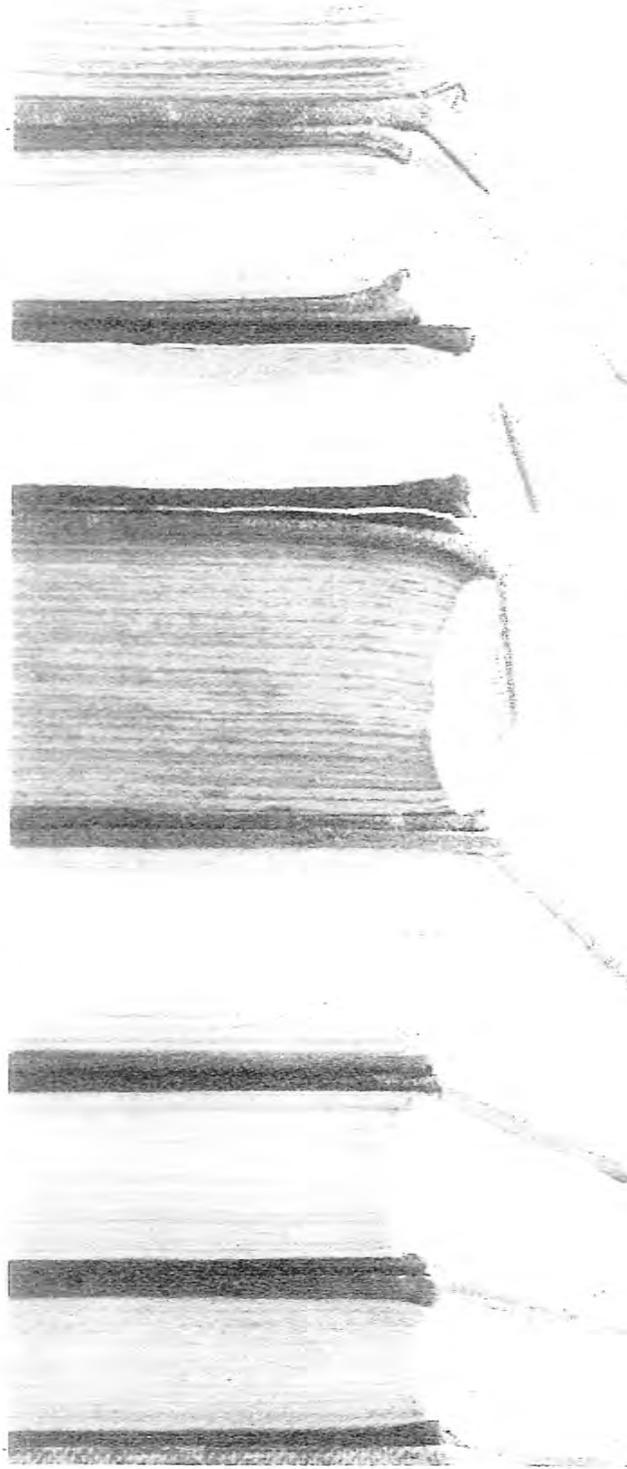
郡山市の財政状況をさらに議員として調査して、歳入歳出から、予算の組み立て方など行政と同じレベルまで向上するためにも、財務諸表を勉強しようと考えているところである。

そもそも、市議会議員の中で簿記を持っている方は何人いるのだろうか？郡山市も複式簿記の採用により、各年度の比較を貸借対照表や残高試算表で表すことが可能になっているはずである。9月の議会で、細かく質問をしているが、これからの財政状況を勉強して行く事、そして行政に対しても意見できるレベルにならなければいけないと考える。

# あなたの街の自治体財政 「見える化」研修 2

川本 達志  
自治体経営コンサルタント

2018.4.19 京都



# 議員の基本 「財政比較分析」 の仕方 1

自治体経営コンサルタント  
川本達志

2018.4.20 京都

会派名

新政会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		共通

区分	事由	費目				金額	小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費 (平成30年5月21・22日開催) 東京都、議員力アップ講座(主催 地方議員研究会) 受講料・振込料	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	360,000
		交通費		旅費		自動車燃料費	360,864
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通	支出年月日	H 30年 5月 2日	現金出納簿 支出番号	6	合計	360,864 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 6

区 分				※該当する区分に〇印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 （支出事由）	（平成30年5月21・22日開催）東京都、議員力アップ講座（主催 地方議員研究会）受講料。				
内 容	5月21日 講座1・地域経済分析システム RESAS の議員活動への活用手法1 講座2・地域経済分析システム RESAS の議員活動への活用手法2				
	5月22日 講座1・防災、減災と議員の役割 講座2・市役所の意思決定				
	（受講料 1講座 15,000円×4講座×6名=360,000円）				
支 出 年 月 日	支 出 先		支 出 金 額		
平成30年5月2日	（社）地方議員研究会		360,000円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。  
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。



↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは  FAX または  メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。  
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

 メール申込み方法

**mail@chihogiken.jp**

 FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。  
参加される講座にチェックボックスへ  チェックください。

	5月21日(月)	5月22日(火)
10:00 ~ 12:30	<input type="checkbox"/> 地域経済分析システムRESAS(リーサス)の議員活動への活用手法1	<input type="checkbox"/> 防災、減災と議員の役割
14:00 ~ 16:30	<input type="checkbox"/> 地域経済分析システムRESAS(リーサス)の議員活動への活用手法2	<input type="checkbox"/> 市役所の意思決定

お名前	(フリガナ) .....	貴議会名	( 期目)
電話番号	( ) -	FAX番号	( ) -
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他( )		
当日不参加の場合はチェックください	<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) <small>音声データの無断転載等はしないことに同意して申込みます</small>		

**開催所** TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター  
[4講座同場所] 〒104-8388東京都中央区京橋1-7-1戸田ビルディング

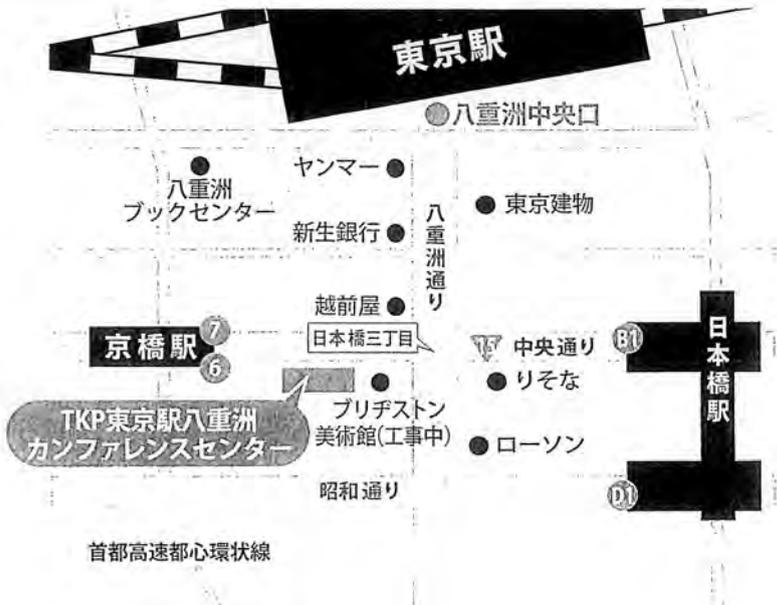
**受講料** 1講座 15,000円(税込)  
受講料は「受講確認書」到着後に事前にお振込みをお願いします。  
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ・事務局

**地方議員研究会**

TEL 06-7878-6297  
FAX 06-7878-6308  
メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639



東京駅 八重洲中央口より 徒歩5分

赤い「紳士服コナカ」の看板が目印

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

## 支出明細書兼支出証明書

支出番号 6

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費		振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）	（平成30年5月21・22日開催）東京都、議員力アップ講座（主催 地方議員研究会）受講料の振込料				
内 容	5月21日 講座1・地域経済分析システム RESAS の議員活動への活用手法1、 講座2・地域経済分析システム RESAS の議員活動への活用手法2、				
	5月22日 講座1・防災、減災と議員の役割、 講座2・市役所の意思決定				
	（受講料 1講座 15,000円×4講座×6名＝360,000円）の振込料 864円。				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
H30年5月2日	(株)東邦銀行			864円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊦					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

該当するものに○(または✓)を表示します

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

昭和50年5月2日

お 展 入 先	金融機関名(漢字)を左ついでご記入ください(銀行以外の場合は「支店」を記入) 東邦銀行支店の振込 <input type="checkbox"/> 東邦銀行					支店名(漢字)を左ついでご記入ください 銀行 第二営業支店					支 出 張 所 店
	銀行以外の場合は「ご記入にあたってのお願い」を参照してください。 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 預 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 借					金額の先頭に¥マークをご記入ください。 濁点(・)、半濁点(゜)も一マスを使用してください。					
お 預 金 種 目	振込目的にご記入ください 1. 当座 2. 普通 3. 貯蓄 4. 定期 5. その他 <input type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5					口座番号 7520919					金 額
						金額 ¥360000					
受 取 カ タ カ ナ	(シヤ)キホシキインケンキョウカ イ										銀行振込手数料 円 864
	おなまえ(漢字) (社)地球議員研究会 様										
ご 依 頼 人	コノリヤマキカイシンセイカイ 郡山市議会 新政会 様										
	おなまえ(漢字) 郡山市議会 新政会					おところ 郡山市朝日一丁目23番7号					日中ご連絡可能なお電話番号 [REDACTED]

振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



収入印紙  
 1. 収入印紙の貼付  
 2. 収入印紙の貼付  
 3. 収入印紙の貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

会派名

新政会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		共通

区分		事由	費目金額				小計	
1	調査研究費		交通費		旅費		自動車燃料費	
			資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	(平成30年5月21・22日開催) 東京都、議員力アップ講座(主催 地方議員研究会) 受講の旅費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	254,040
			交通費		旅費	254,040	自動車燃料費	
			資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
			送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
			振込料					
4	広聴費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費		交通費		旅費		自動車燃料費	
			資料作成費		振込料			
6	会議費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		振込料			
7	資料作成費		印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
			振込料					
8	資料購入費		法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
			雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費		賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費		備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
			印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
			その他					
使用者		共通	支出年月日	平成30年 5月 15日	現金出納簿 支出番号	7	合計	254,040 円

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 7

会派会長様

申請代表者氏名 遠藤敏郎 

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。  
記

請求金額	254,040円（1人あたり 42,340円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	(平成30年5月21・22日開催) 東京都、議員力アップ講座（主催 地方議員研究会） 受講のため	
用務先	東京都中央区、TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター	
内容	5月21日・地域経済分析システム RESAS の議員活動への活用手法1 5月21日・地域経済分析システム RESAS の議員活動への活用手法2 5月22日・防災、減災と議員の役割 5月22日・市役所の意思決定	
期間	H30年 5月 21日 ~ H30年 5月 22日（1泊2日）	
行程	別紙行政調査行程表の通り	
出張（調査等）者氏名	・遠藤敏郎（代表者）、 ・石川義和 ・栗原晃 ・ ・	・折笠正 ・會田一男 ・渡部龍治 ・ ・
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会派会長	経理責任者		受理日	H30年 5月 15日
			許可日	H30年 5月 15日
			支出日	H30年 5月 15日

上記金額を受領しました。

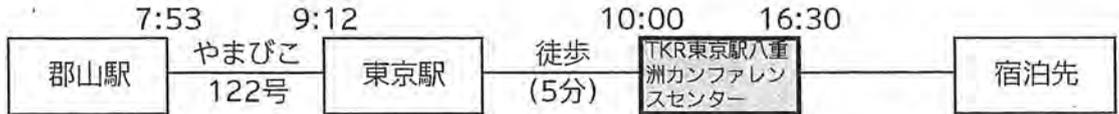
H30年 5月 15日

申請代表者氏名 遠藤敏郎 

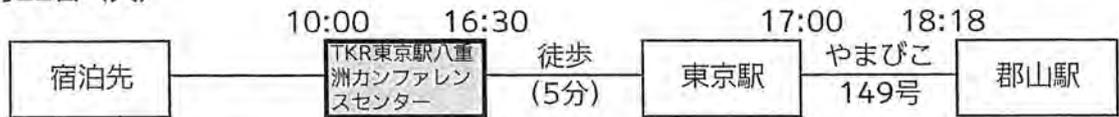
平成30年度 新政会行政調査行程表

1 行程

□ 平成30年5月21日 (月)



□ 平成30年5月22日 (火)



2 人員 6名

石川 義和議員  
 栗原 晃議員  
 會田 一男議員  
 渡部 龍治議員  
 折笠 正議員  
 遠藤 敏郎議員

3 内容

【地方議員研究会主催研修会】

議員力アップ講座 講師：川本 達志 (元廿日市市副市長)

○5月21日 (月) 10:00~12:30

地域経済分析システムRE S A S (リ-ス)の議員活動への活用手法1

○5月21日 (月) 14:00~16:30

地域経済分析システムRE S A S (リ-ス)の議員活動への活用手法2

○5月22日 (火) 10:00~12:30

防災、減災と議員の役割

○5月22日 (火) 14:00~16:30

市役所の意思決定～議員が押さえておくべき役所組織のポイント～

4 連絡先

○地方議員研究会

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

# 行政調査旅費計算書

会 派 名 : 新政会

参加議員 : 石川 義和、栗原 晃、會田 一男、渡部 龍治、折笠 正、遠藤 敏郎

日 程 : 平成30年5月21日(月)-22日(火)

行 先 : TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター(東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング)

5月21日	郡	東							
	山	(新幹線)	京						
	駅	226.7	駅						
運賃	4,000								4,000
急行料金	3,680								3,680
グリーン	3,090								3,090
実費									0

5月22日	東	郡							
	京	(新幹線)	山						
	駅	226.7	駅						
運賃	4,000								4,000
急行料金	3,680								3,680
グリーン	3,090								3,090
実費									0

運賃									0
急行料金									0
グリーン									0
実費									0

交通費 21,540 21,540  
 日 当 3,000 × 2日 = 6,000  
 宿泊費 14,800 × 1泊 = 14,800  
 合 計 42,340円 × 1人 = 42,340円

総合計 42,340 × 6人 = 254,040円

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 7

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・遠藤敏郎（代表者）	印	・折笠正	印
・石川義和	印	・會田一男	印
・栗原晃	印	・渡部龍治	印
・	印	・	印

記

期 間	H30年 5月 21日 ～ H30年 5月 22日（1泊2日）					
目 的	（平成30年5月21・22日開催）東京都、議員力アップ講座（主催 地方議員研究会）受講の為。					
用 務 先	東京都中央区 TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター					
行 程	別紙行程表のとおり。					
内容及び成果	5月21日・地域経済分析システム RESAS の議員活動への活用手法1。 ・地域経済分析システム RESAS の議員活動への活用手法2。					
	5月22日・防災、減災と議員の役割。 ・市役所の意思決定。					
旅 費 精 算	受領額	254,040 円	精算額	254,040 円	返納額	0 円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

会 派 会 長	経 理 責 任 者			受 理 日	H30年 5月 23日
				確 認 日	H30年 5月 23日
				精 算 日	H30年 5月 23日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

# 地 方 議 員 研 究 会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。  
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

## 「役所を動かす質問のしかた」の 著者である元副市長が教える

## 議員力アップ講座

役所が聞き耳をたてる データに基づく質問

in  
東京

あなたの質問に  
地域経済分析システムを  
活用してデータによる  
理論武装を!

5月21日(月)

10:00~12:30

### 地域経済分析システム RESAS(リーサス)の 議員活動への活用手法1

- ・あなたもできる地域の見える化
- ・地方版総合戦略の基礎データを探る
- ・ビッグデータを議員活動に使う
- ・自治体比較が5分でできる

14:00~16:30

### 地域経済分析システム RESAS(リーサス)の 議員活動への活用手法2

- ・リーサスでの分析手法を教えます
- ・人の流れを見える化できる
- ・リーサスの最新利活用事例
- ・データに基づく質問の作り方

5月22日(火)

10:00~12:30

### 防災、減災と 議員の役割

- ・執行機関の災害対応を知ろう
- ・震災時の議会の役割を報告書から学ぶ
- ・地域防災計画から質問に活かすポイント

14:00~16:30

### 市役所の意思決定

~議員が押さえておくべき  
役所組織のポイント~

- ・合併と地方分権の時代の役所とは
- ・決められない体質 ~見直し、根回し、後回し~
- ・三遊間のゴロは取るな!
- ・半分以上は「調整」仕事
- ・地方議員として役所とどうかかわるか



かわもと たつし

川本 達志 元・廿日市市副市長

1956年広島県生まれ。九州大学法学部卒。広島県庁において、公務員労務、基礎自治体の行財政指導、契約法務、県財政の健全化計画の策定などに従事。2005年4月に広島県廿日市市に移り、分権政策部長を経て2008年1月副市長就任。市の行政経営システム改革、中期財政運営方針の策定、廿日市市協働によるまちづくり基本条例策定などに当たる。副市長在職中に広島県立大学大学院修了。2011年12月退職。2012年3月から株式会社野村総合研究所上級コンサルタント。2014年4月に独立。著書に「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」(2017.7 学陽書房)

RESASの活用

(入門編) 議員活動への活用手法1

講師 自治体経営コンサルタント

川本 達志氏

報告者 新政会 渡部 龍治

RESASは何のためにあるのか？

1. ビックデータに基づく地域分析
2. 客観的証拠に基づくPDCAサイクルの確立
3. 政策効果の高い政策選択
4. エビデンスに基づく地域経営 (EBPM)

そしてこのデータを活用し、地域課題を発見し、産業の振興経済状況の把握や観光資源の見直し、活用、人口減少への対応など、数多くの課題解決に利用することで議員活動に有効な判断、政策立案を進めることが可能になると考える。

もっとも重要な課題解決方法として

「事実」→「課題」→「仮説」→「検証」の四段階を踏まえ、今までのエピソードベースからエビデンスベースの思考へと変化させなければならない。

言うなれば、エピソードベースのプロジェクト策定ではなく、現状を調査・分析し課題を認識し、共有・共感の中でプロジェクト策定つまりエビデンスベースで(事実・根拠)進めなければ、単なる課題を認識したにすぎないで終わってしまう。

これからの郡山市の課題解決の一つとしてRESASの活用は重要であると考えます。

以上。

RESASの活用

(応用編) 自治体が目指すべき地域経済の方向性を探る

講師 自治体経営コンサルタント

川本 達志氏

報告者 新政会 渡部 龍治

「地域経済循環図からわかる事」から「地域経済循環率」を調べてみた。

これは、地域経済の自立度を見るため、地域内で作り出した付加価値で、地域の所得のどれくらいを稼いでいるのかをみる事が出来る。郡山市は105%（2013年）で自立度は高いほうである。しかし、分配を見ると、地域外への流出も多く、さらには、支出の部分でも地域外への流出が多い。このことから、今後、地域内での生産・分配・支出を増やしていかなければ、いけない事がわかる。郡山市での地産地消が足りないのである。県外の大手企業も進出している郡山市では、税金のあり方・働き方を見直し、より郡山市へ納税していただく事、働く人の所得向上を目指さなければならないと考える。

付加価値（生産）は第三次産業が特に多く、このことから、第二次産業の工業製造分野より、サービス業が得意な街として郡山市を發展させたほうが、今後の人口減少も踏まえた上でも有効だろう。

交通の便がいい（移動人口が多い）郡山市の發展には、サービス分野、コンベンションや観光・遊びに力を入れて、工場の進出自体が郡山市における發展の礎になるとの発想は、エビデンスに基づいた考え方からすれば、古いのだろう。

地方創生を考えるのであれば、地方が「稼ぐ力」を付けなければいけない、「稼ぐ力」の根源は若者の定住のあるが、そのためにも、地域外からの人口流入を促進し、地域内循環を高め、自立した地域社会の実現を目指さなければいけない。このRESASのビックデータを有効活用し、同じサイズや環境の都市と、郡山市を比較検討し、今進めようとしている広域連携に結び付け、郡山市を地域のダムとしてとらえ、若者の都市流出を食い止めなければ、いずれ人口減少の中で、郡山市などの地域都市は衰退して行く事だろう。

エビデンスに基づいた、計画、発想、行動をどのように構築するのか、今後の政治課題でもあり、行政の責任だと考える。郡山市はもっと広い視野と柔軟な発想を持つべきではないだろうか。

# 「防災・減災と議員の役割」研修報告書

2018年5月22日

講師 自治体経営コンサルタント  
川本達志氏

報告担当者 折笠正

大規模災害への対策は、災害時の被害を最小限に抑える  
「減災」の観点で「平時から取り組むこと」が重要であり、そのために  
行政機関による「公助」、市民一人ひとりの「自助」、消防団や  
自主防災組織による「共助」、それぞれの適切な役割分担と  
相互の連携協力、すなわち地域防災力が喫緊不可決で  
あること。我々の市議会議員は防災・減災に関する知識や  
情報を市民の皆様に応援していく伝導師にならなければ  
ならないとの思いがこの研修を通い強く列しました。

## 「役所の意思決定」

2018. 5. 22 東京

自治体経営コンサルタント 川本達志 先生

報告者 栗原 晃

講義の初頭「地方分権・人口減少・超高齢化時代と地域経営の変容」という内容で講義を受けた。全国の市町村数は平成11年4月に時点では3,232団体あったが27年3月までに1,718団体まで合併進んだ。合併の理由としては、「財政状況」が74,5%、「地方分権の推進」が61,3%、「少子高齢化」が46,6%、「住民ニーズへの対応」が36,8%、「行政改革」が34,6%、「市町村合併の流れ」が32,5%と続く。その結果、地方分権の進展が進んだが、他方では課題も見えてきた。例えば、集中化が進み周辺部の衰退が起こり、画一化されることにより地域の特性が生かされなくなり、住民自治の空洞化が起こるようになった。これらのことを踏まえ、近年では市役所の意思決定の変容が見られるようになった。広域化と集中化の観点から、「連携中枢都市圏」「立地適正化」「公共施設等総合管理計画」などへの対応、または「地方創生」など多様性の発揮、「PDCA」「アウトカム」「KPI」などによる成果重視、これらを受けて、議会の役割の変容も起きつつある。

今後、少子高齢化、人口減少へと進む中で誰も見たことがない社会がやって来ると予想されるが、市役所の意思決定は、迅速さが要求され、技術（IOT, AIなど）の進展が自治も行政も変え、根拠に基づく政策作りがより一層重視され、長老・年配者が若者の発想とパワーを生かす環境を作る地域が発展し、世代間の情報質差を活用して地域活性を目指さなければならない。

役所の旧来型のパターンとして見直し（国の状況、他市町村の状況を調査）から始まり、根回し（役所内、地域内の合意を取り付け、関係する部署の合意、議会の合意など）を行い、どこかにハードルがあれば後回しにする。高度成長期には、やるべきことは膨大にあり機関委任事務である国の仕事をするのに汲々し、成長の途上にあって、目の前の課題（目標）は誰もが共有していた。国主導、他団体横並びの意思決定が現在尾を引いている。成熟期（現在）は少子高齢化・人口減少が進み準備、対応する時間がどんどん少なくなっており、国の一律の政策では、多様な状況に対応できない。国は地方創生・国家戦略特区などの施策で地方の自立と独自政策を求めている。各自治体が、地域の事情に応える政策・施策を迅速に考えなければ、リスクが大きくなるばかりである。（先送りがリスクになる時代）

そもそも、自治体は一つの組織として合理的に意思決定できているかということについては、多くの場合、常に首尾一貫した意思決定をしているのではなく、

むしろ誰がどこでどう決めたか分からないまま、何となく決まっていることが多く、首長がすべて指示することはない。(稟議制) 重要性の価値判断は首長が行い、関心ある以外は職員の判断に寄っている場合が多い。行政事務は益々複雑化しており職員が意思決定の多くの部分を担っている。役所は、継続的な活動をしており、かつ、価値基準が多様で、多数の住民からの要請に応じていかなければならない宿命を持つので、曖昧な意思決定をしてしまうことがある。

市役所の意思決定の決め手となるのは、首長のマニフェスト、次に国・県の指導、次に住民多数の意見+支持者の意見、次に職員の提案(首長のリーダーシップが弱い場合は大きいウエイト)となり、特に地方分権が進む今日では職員に求められるのは、考える力・問題発見能力であり、「考えて」、仮説を立て、検証し、提案し理解を得て、実行することがこれからは、首長、議会、職員すべてに求められる。我々議員も職員に求めるのはいいが、議員自身が「考えている」ことが前提である。自治体といえども、企業と同様に理念や目標を共有できていなければ「考える」方向が最初から違い、効率よく考えられないので、目標は具体的に設定しなければならない。



# 地域経済分析システム RESASの活用

議員活動への活用手法1  
(入門編)

2018.5.21 東京

自治体経営コンサルタント  
川本達志





# 地域経済分析システム RESASの活用

議員活動への活用手法2  
(活用編)

～＜事例＞自治体が目指すべき地域経済の方向性を探る～

2018.5.21 東京

自治体経営コンサルタント  
川本達志





# 防災・減災 と 議員の役割

2018.5.22 (東京)  
自治体経営コンサルタント  
川本達志 1

# 市役所の 意思決定



2018.5.22 東京

自治体経営コンサルタント 川本 達志

会派名

新政会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		共通 

区分	事由	費目金額					小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費 平成30年7月23日開催（仙台市）、 地方議員研究会主催研修会受講料	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	210,000
		交通費		旅費		自動車燃料費	210,864
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌（紙）		報告書等印刷費	
		送料（折込料含む）		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞（日刊紙）購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等（按分）		郵便料等		自動車燃料費（按分）	
		その他					
使用者	共通	Ⓢ 支出年月日	30年 7月 4日	現金出納簿 支出番号	10	合計	210,864 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 10

区 分 ※該当する区分に〇印				費 目 名
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費	出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）			
支出目的 （支出事由）	平成30年7月23日 地方議員研究会主催研修会（仙台市）受講料			
内 容	平成30年7月23日 「立地適正化計画について」（10：00～12：30） 「地域公共交通網形成計画について」（14：00～16：30） 講師：井原雄人 受講料 1講座 15,000円×2講座×7名=210,000円			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額	
H30年7月4日	地方議員研究会		210,000円	
上記のとおり支出します。				
			議員氏名	共通 ㊟

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

新政会  
橋本 幸一

様

30年7月4日

★

¥30,000

但 7/23 10:00～「立地適正化計画について」  
7/23 14:00～「地域公共交通網形成計画について」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

※  
※

ごさい。

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9			

領収

## 領 収 証

新政会  
 石川 義和 様      20年 7月 4日

---

★                      **¥30,000**

---

但 7/23 10:00～「立地適正化計画について」  
 7/23 14:00～「地域公共交通網形成計画について」  
 研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた しま した

一般社団法人地方議員研究会  
 〒532-0004  
 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
 TEL 06 (7878) 6297

---

## 領 収 証

新政会  
 廣田 耕一 様      20年 7月 4日

---

★                      **¥30,000**

---

但 7/23 10:00～「立地適正化計画について」  
 7/23 14:00～「地域公共交通網形成計画について」  
 研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた しま した

一般社団法人地方議員研究会  
 〒532-0004  
 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
 TEL 06 (7878) 6297

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分				※該当する区分に○印
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
9				

領収

領 収 証

新政会  
栗原 晃

様

20年 2月 24日

★

¥30,000

但 7/23 10:00~「立地適正化計画について」  
7/23 14:00~「地域公共交通網形成計画について」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297

領 収 証

新政会  
折笠 正

様

20年 2月 24日

★

¥30,000

但 7/23 10:00~「立地適正化計画について」  
7/23 14:00~「地域公共交通網形成計画について」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費
5			
9			
<p>領 収 証</p> <p>領収</p> <p>新政会 會田 一男</p> <p>様</p> <p>20年 7月 24日</p> <hr/> <p>★ <b>¥30,000</b></p> <p>但 7/23 10:00～「立地適正化計画について」 7/23 14:00～「地域公共交通網形成計画について」 研修会受講代として</p> <p>上 記 正 に 領 収 いた しま し た</p> <p>一般社団法人地方議員研究会 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639 TEL 06 (7878) 6297</p>			
<p>領 収 証</p> <p>新政会 渡部 龍治</p> <p>様</p> <p>20年 7月 24日</p> <hr/> <p>★ <b>¥30,000</b></p> <p>但 7/23 10:00～「立地適正化計画について」 7/23 14:00～「地域公共交通網形成計画について」 研修会受講代として</p> <p>上 記 正 に 領 収 いた しま し た</p> <p>一般社団法人地方議員研究会 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639 TEL 06 (7878) 6297</p>			

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

該当するものに○(または✓)を表示します

- 振込金受取書(兼手数料受取書)  
 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

引当日  
 平成 27年 7月 4日

お振込先	振込機関(漢字)をなづめてご記入ください(他邦銀行の場合記入不要)	銀行名(漢字)をなづめてご記入ください	出張店所
	<input type="checkbox"/> 東邦銀行 銀行以外の場合は○をお付けください。	銀行 第二営業 支店	支店
お預金種目	該当項目に、○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他	金額(漢字)をなづめてご記入ください	金額
	<input type="checkbox"/> 普通預金	7520919	240000

カタカナ  
 (シヤ)チホツキ"イシケンキユシカ  
 イ

おなまえ(漢字)  
 (社) 地方議員研究会 様

カタカナ  
 コオリヤマシキ"カイシンセイカイ

おなまえ(漢字)  
 郡山市議会 新政局 様

おところ  
 郡山市朝日-1目2番7号

日中ご連絡可能なお電話番号  
 [Redacted]

消費税込手数料  
 864

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。  
 ○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



収入印紙  
 1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料5万円以上の場合は200円貼付  
 2. 振込金受取書の他の手紙  
 3. 当店の窓口受付への入金金は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

※ 1名 遠藤敏郎 キャンセル

受講料(2講座分)  
 $50000円 \times 8名分 - 30000円 \times 1名分 = 210000円$

## 支出明細書兼支出証明書

支出番号 10

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費		振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）	平成30年7月23日 地方議員研究会主催研修会（仙台市）受講料の振込料				
内 容	平成30年7月23日 「立地適正化計画について」（10:00～12:30） 「地域公共交通網形成計画について」（14:00～16:30） 講師：井原雄人 （受講料 1講座 15,000円×2講座×8名＝240,000円）の振込料864円。 （注、1名キャンセルにつき受講料は210,000円）。				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
平成30年7月4日	（株）東邦銀行		864円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙添付書類参照

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。



# 地方議員研究会

## 立地適正化計画と 地域公共交通網形成計画の 整合性セミナー

コンパクト+ネットワークに街づくりは  
進んでいくのか？確認するのは議会の仕事

in  
仙台

7 / 23<sup>月</sup>

10:00~12:30

### 立地適正化計画について

- ・コンパクトシティとは
- ・立地適正化計画の意義と役割
- ・立地適正化計画の取り組み状況
- ・地域公共交通網形成計画との関係

14:00~16:30

### 地域公共交通網形成 計画について

- ・まずは役所にだまされない用語解説
- ・地域公共交通が地域に果たす役割
- ・各地の事例紹介
- ・立地適正化計画との整合性と注意するポイント

in  
京都

8 / 20<sup>月</sup>



講師  
ご紹介

井原 雄人

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構  
電動車両研究所 客員主任研究員

早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科満期退学・  
博士(学術・早稲田大学)。電動バスや燃料電池車両の  
開発から、それらを活用した人と環境にやさしい地域  
公共交通の政策の立案業務に従事。